

都市再生整備計画

さばええきしゅうへん
鯖江駅周辺地区

ふくい さばえし
福井県 鯖江市

令和5年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	福井県	市町村名	鯖江市	地区名	鯖江駅周辺地区	面積	468	ha
計画期間	令和5年度	～	令和9年度	交付期間	令和5年度	～	令和9年度	

<p>目標</p> <p>大目標:北陸新幹線金沢～敦賀駅間開業の効果を活かすまちづくりの推進</p> <p>目標1:並行在来線への移行を契機とした交通結節拠点の機能強化</p> <p>目標2:地域資源を活かした観光産業の活性化</p> <p>目標3:公共交通利便エリアにおける生活環境の向上</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針)を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合には本欄を削除すること。</p> <p>鯖江市は、幹線道路や鉄道等のインフラが充実する高い交通利便性や、近隣都市(特に福井市)に比べ地価が安価であること等を背景に、周辺都市からの人口流入が進み、市街地内を中心に土地区画整理事業による人口の受け皿づくりを行ってきた。一方、近年では、幹線道路沿道への大規模商業施設の進出や、郊外部(市街地西部)における虫食い・拡散的な宅地開発により、市街地中心部からの若者世代の郊外流出が進み、市街地の低密度化や中心市街地の空洞化が顕著となっている。このような状況から、既存の鉄道やコミュニティバス等による公共交通のストックを活用して、公共交通の利便性の高い駅周辺に、店舗をはじめ文化施設や医療、福祉施設など日常の市民生活に必要な施設を集約化し、居住を推進することで、過度に自動車に依存することなく、すべての市民が安心して住み続けることのできる生活環境の実現を目指している。あわせて、今後、一斉に更新時期を迎える公共施設を市民のニーズに応じた施設に集約・再編するとともに、民間も含めた跡地の有効活用等を促進し、市街地中心部において、介護福祉や子育て支援等の必要な都市機能の充実を図る。</p> <p>また、都市機能誘導区域内に位置し、市民の日常的な憩いの場として機能するほか、本市を代表する観光資源である西山公園の機能充実を図ることで、居心地の良いまちなか空間の機能を高めるほか、市民や来訪者等の交流を促進し、地域のにぎわいづくりを促進する。さらに西山公園を中心とする周辺地区を本市の「まちづくりのシンボル拠点」として位置づけ、歩行空間の連続性を確保し、多様な都市サービスを歩いて享受できる環境づくりを促進する。</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>鯖江市では、鯖江市都市計画マスタープラン(平成24年度)において、「安心して住み続ける歩いて暮らすまちづくり」、「地域の宝を活かした交流、連携によるにぎわいのあるまちづくり」等をまちづくりの目標として掲げ、6つの都市拠点を鉄道(JR北陸線、福井鉄道福武線)や幹線道路(国道8号等)でネットワークする将来都市構造を示している。この中で本地区は、西山公園を中心に「JR鯖江駅周辺や福井鉄道西鯖江駅周辺を含む「まちづくりシンボル拠点」に位置づけられ、鯖江市街地の中心として高次都市機能が集積する地区であるが、人口が増加傾向を続ける(R2国調人口確認)本市の中でも特に人口減少が顕著な地区である。</p> <p>JR鯖江駅は、約4,500人/日の乗車人員を有し、周辺には商業施設や宿泊施設等の高次都市機能が集積する本市の広域交通拠点であるが、開札は西口のみで西口、東口共に交通広場機能がなく、一般車用の駐車場や駐輪場、西口にタクシー乗り場が位置するのみとなっている。令和6年春には北陸新幹線金沢～敦賀駅間が開業予定であり、県内主要都市と首都圏が直結することによる様々な効果が期待されるが、本市に新幹線駅は設置されない。また、開業に伴い、JR北陸線の経営は、県・沿線市町・民間で構成する第三セクター(株式会社ハピラインふくい)に引き継がれる予定となっている。</p> <p>日本の歴史公園100選にも選ばれた西山公園は、ツツジの名所として、毎年5月上旬にはつつじまつり、11月上旬にはもみじまつりが開催され多くの観光客でにぎわっている。園内には動物園が整備されているほか、平成26年には公園南側に「道の駅西山公園」が開業するなど、本市を代表する観光拠点としての機能を高めている。鯖江市総合計画では、西山公園をまちなかへの誘導拠点として位置づけている。</p> <p>また、本地区は、鯖江市街地の中心であることから、鉄道駅や学校、病院、文化施設などが集積しているが、安全な歩行者空間が確保されていない箇所や冬期間(降雪時)において通行の確保が困難な箇所が存在している。</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR北陸線の並行在来線への移行に伴い、特急列車が廃止され、鯖江市民はもとより観光・ビジネスなど様々な目的で県外から訪れる来訪者の利便性が低下することから、快適な市民生活や観光、経済活動への影響が懸念される。 ・現状のJR鯖江駅は交通結節機能が不十分な状況であることから、並行在来線への移行を契機に、市民の日常生活における交通結節拠点、駅を拠点とした観光・産業(眼鏡・繊維・漆器等)の出発拠点・情報発信拠点、来訪者等をもてなす交流拠点としての機能強化が必要である。 ・本市を代表する観光拠点である西山公園の機能拡充や、市民の日常的な憩いの場、コロナ禍における新たな生活スタイル等に対応するオープンスペースとしての機能拡充が必要である。 ・市民生活の快適性・利便性を高める交通結節機能や交流機能の強化に合わせ、冬期間における通行確保等の課題を軽減するなど、生活環境の更なる向上を図り、市街地中心部に居住を誘導することが必要である。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>①第2期鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>【基本施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強靱で安全・安心なまち(冬期間の安全な交通確保として、交通量の多い幹線道路において消雪施設の整備を進めるほか、学校・病院・文化施設が多い市街地では、歩行者等が安心して快適に通行ができるよう、歩行者空間の創出などの環境整備を行う) ・魅力あふれるまちなかの創造(西山公園を、道の駅西山公園や西山動物園と併せてPRし、季節に応じた誘客事業を実施することで、通年型の観光地を目指す) ・幹線交通網の変化を見据えた二次交通網の整備(新幹線と連携した二次交通の構築や本市のものづくり産業をはじめ、歴史、伝統、文化、自然など地域資源を活用した魅力あるまちづくりを検討する) <p>②鯖江市都市計画マスタープラン</p> <p>【交通体系の整備方針】</p> <p>市民が安心して日常生活を過ごせる公共交通ネットワークの確立</p> <p>地域の宝を活かした交流、連携を支える交通環境の構築</p> <p>【公園、緑地の整備方針】</p> <p>西山公園をはじめとする地域の個性を活かした公園、緑地の整備と活用</p> <p>③鯖江市交通ビジョン</p> <p>新幹線の駅のない鯖江市として、総合的な二次交通網の実現を見据え、取り組みが必要と考える対策</p> <p>【普段の交通利便性の向上対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR鯖江駅東口改札、駅東駐車場再整備 ・北陸新幹線福井駅、越前たけふ駅へのアクセス整備 <p>【観光対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鯖江型の観光を活かす二次交通網の構築

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【並行在来線への移行を契機とした交通結節拠点の機能強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や来訪者(観光・ビジネス)の移動の利便性を高める交通結節拠点の機能強化 ・東口開札の新設、及び駅東西の玄関口(顔)をつなぐ自由通路の整備 	<p>【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)鯖江駅西口・東口交通広場整備、鯖江駅東西自由通路整備</p>
<p>【地域資源を活かした観光産業の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市を代表する観光資源である公園の機能強化 ・交通結節点における観光案内、地場産業等の展示・紹介・即売機能の整備 ・既存施設を活用した通年型観光地としての機能強化 ・地域資源等を活かした多様なイベント等の開催 ・鯖江駅を拠点とした二次交通のあり方検討 	<p>【基幹事業】(公園)西山公園整備 【基幹事業】(高次都市施設 観光交流センター)東口複合施設整備、西口既存駅舎リノベーション 【提案事業】(地域創造支援事業)まちなか誘客事業 【提案事業】(地域創造支援事業)健康まち歩き事業 【提案事業】(地域創造支援事業)まちなか賑わい創出事業 【提案事業】(まちづくり活動推進事業)二次交通対策実証実験 【提案事業】(まちづくり活動推進事業)さばえの魅カバス運行実証実験</p>
<p>【公共交通利便エリアにおける生活環境の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間における通行の安全性を高める道路消雪施設整備 ・市民の憩い・交流の場である公園の機能強化 ・市民の日常生活における移動の利便性を高める交通結節拠点の機能強化 ・東口開札の新設、及び駅東西の玄関口(顔)をつなぐ自由通路の整備 ・市民の日常的な交流や来訪者との多様な交流を促進する施設の整備 ・まちなかにおける生活利便性を高める商業施設等の整備促進 	<p>【基幹事業】(道路)市道鯖江駅東線消雪施設整備 【基幹事業】(公園)西山公園整備 【基幹事業】(地域生活基盤施設 広場)鯖江駅西口・東口交通広場整備、鯖江駅東西自由通路整備 【基幹事業】(高次都市施設 地域交流センター)東口複合施設整備、西口既存駅舎リノベーション 【提案事業】(地域創造支援事業)チャレンジショップ整備</p>
<p>その他</p>	
<p>※当地区及びその周辺における協働型のまちづくりの進捗状況を補足</p>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	2,515.6	交付限度額	1,132.0	国費率	0.45
---------	---------	-------	---------	-----	------

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路		市道 鯖江駅東線	鯖江市	直	550m	R6	R9	R6	R9	80	80	80		80	-
公園		(都) 西山公園	鯖江市	直	26.76ha	R5	R8	R5	R8	60	60	60		60	-
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		鯖江駅東口広場	鯖江市	直	A=2,500㎡	R5	R9	R5	R9	288	288	288		288	-
地域生活基盤施設		鯖江駅西口広場	鯖江市	直	A=1,300㎡	R5	R7	R5	R7	112	112	112		112	-
地域生活基盤施設		東西自由通路	鯖江市	直	W=3.0m,L=58m	R5	R7	R5	R7	1,813	1,813	1,813		1,523	-
高質空間形成施設															
高次都市施設	地域交流センター	東口複合施設分	鯖江市	直	A=135㎡	R5	R7	R5	R7	60.7	60.7	60.7		60.7	-
	観光交流センター	東口複合施設分	鯖江市	直	A=505㎡	R5	R7	R5	R7	228.7	228.7	228.7		228.7	-
	テレワーク拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物	地域交流センター	西口既存駅舎	鯖江市	直	A=168㎡	R5	R8	R5	R8	39.4	39.4	39.4		22.9	-
	観光交流センター	西口既存駅舎	鯖江市	直	A=320㎡	R5	R8	R5	R8	74.9	74.9	74.9		43.5	-
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
合計										2,756.7	2,756.7	2,756.7	0	2,418.8	…A

統合したB/Cを記入してください

鯖江駅周辺地区(福井県鯖江市)

面積 468 ha 区域 鯖江市

